

# 司書のオススメ本

## 『英語看板で身につく英語力』

尾崎哲夫（著） ナツメ社

配架場所：一般書架 請求番号：837.5||OZA

ナツメ社から出版されている「図解雑学」シリーズ。シリーズの特徴を一言で説明すると、「分かりやすい」の一言に尽きるでしょう。様々な学問分野を、イラストを多用し、易しい文章で、分かりやすく解説しています。ある学問分野を知りたいと思ったときに、最初に手に取ってほしい一冊です。海外では、話す力はもちろんのこと、看板等目からの情報を読む力もあると、行動しやすくなりますよね。この本では、海外の様々な看板が紹介されています。特に罰金等が発生する禁止事項の看板は、読めなかったでは済まされません。海外旅行に行かれる際には、ぜひ読んでください。

## 『世界のだっことおんぶの絵本 だっこされて育つ赤ちゃんの一日』

エメリー・バーナード文 ドゥルガ・バーナード  
(絵) メディカ出版

配架場所：絵本コーナー 請求番号：E||BER

「世界中どこでも、赤ちゃんは、しっかりとだっこされるのが大好きです」。この絵本では、文化の異なるさまざまな地域のだっことおんぶの方法が紹介されています。文化によってそれぞれ方法は違いますが、どの赤ちゃんもお母さんに抱きしめられることで、すくすくと育まれてゆく姿が描かれています。赤ちゃんを抱きながら、パンを焼いたり、水を運んだり、どこのお母さんもみなパワフルなようです。

## 『世界』

岩波書店 配架場所：雑誌架A

学生の皆さんは、雑誌をあまり読まないの、今回は雑誌を選んでみました。図書よりも雑誌の情報の方が新しく、最近話題の特集が組まれるので、学生の皆さんには雑誌をぜひ手に取っていただきたいと思います。「世界」では、日本や世界で話題になっていることを、様々な角度から論じています。例えば、2010年12月号の特集は、「尖閣“衝突”と日中関係」で、複数の学識者が問題を検証しています。少し難しい雑誌かもしれませんが、表紙のグラビア写真は一般人を起用し、読者からの公募写真をトップページに掲載するなど、読者と共に作り上げていく姿勢が見られます。

## 『ハチドリのしずく』

辻信一（監修） 光文社

配架場所：一般書架 請求番号：519.8||HAC

この本では、南アメリカの先住民に伝わる話が素敵な絵とともに紹介されており、また、話に共感した坂本龍一や中嶋朋子などの著名人が様々なメッセージを寄せています。環境問題だけではなく、紛争や飢餓等様々な解決困難な問題を私たちは抱えています、ハチドリのように、自分にできることを信じて実行することの大切さが語られています。「ハチドリのしずく」には物語の続きがありません。この物語を読んだ私たち一人一人が物語の続きを描きます。